

テレビ画面

テレビスイッチを押すとでます。(走行中は画面が消え、音声のみとなります。)

GPS付き車



GPSなし



テレビ操作画面

テレビの電源がはいつているときにオーディオスイッチを押すとでます。

GPS付き車



チャンネル番号表示



*ナビゲーション機能作動中のみ

[注] **ビデオ** は別売のビデオアダプターを取りつけられた場合に表示されます。

テレビをご覧になる前に

エンジンをかけるか、エンジンスイッチをONまたはACCにします。
さらに安全上の配慮から下記条件をすべて満たすことが必要です。

- 車を停止する。
- チェンジレバーをPかNにする。
- パーキングブレーキをかける。



走行中は、安全のためテレビ画像が消え、音声だけとなります。

■局名スイッチについて ナビゲーション機能作動中のみ

受信周波数の局名が重複している（局名の下にアンダーラインがでます）ときに表示されます。

局名 を押して、局名を選択します。

- **局名** を押すごとに局名が変わります。
（最大3局まで）

局名が表示されても、受信位置や放送局の出力レベルなどでテレビが映らないことがあります。
（同様に、テレビが映っても、局名が表示されないこともあります。）



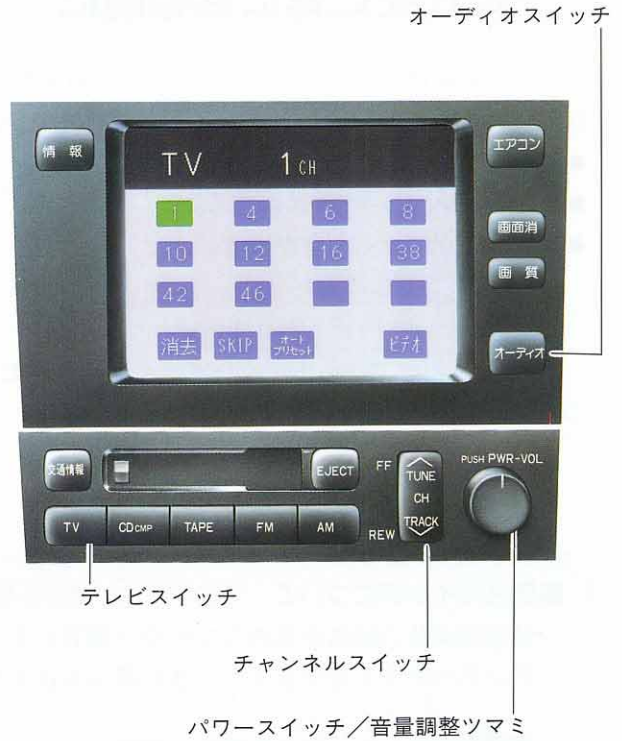
局名スイッチ

※放送局名のデータは1992年現在のデータです。

GPS付き車



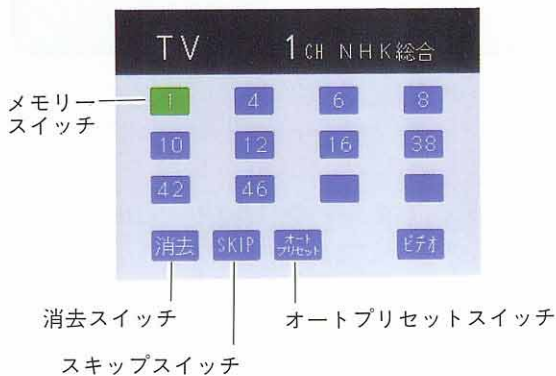
GPSなし



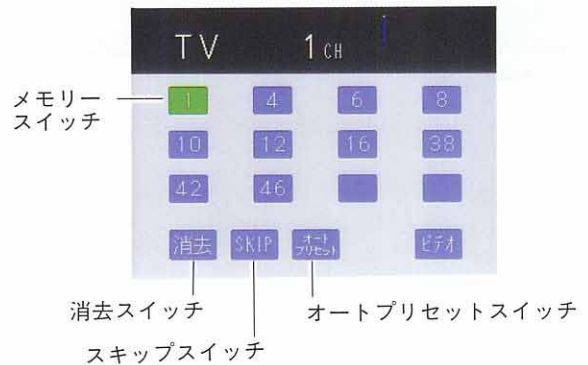
テレビ操作画面

テレビの電源がはいつているときにオーディオスイッチを押すとでます。

GPS付き車



GPSなし



テレビをご覧になるときは

電源のいれ方

テレビスイッチを押します。

- 電源がはいてテレビ画面になります。

音量調整

音量調整つまみでできます。

電源の切り方

パワースイッチを押します。

- もう一度押すと電源がはいります。



アドバイス

●テレビスイッチでテレビの電源を切ることはできません。

●テレビを見ているときに他の画面にすると画面は押したスイッチの画面になりますが、テレビの音声は続けてお聞きになれます。

チャンネルのかえ方

次の方法があります。

チャンネルスイッチで

●スキップスイッチが青色のとき

(青色のときはスキップスイッチを押すと青色にかかります。)

- 上側を押すごとに、1チャンネルずつ大きい方へ選局します。

(下側のときは、1チャンネルずつ小さい方へ選局します。)

- 上側(または下側)をピーと音がするまで押し続けていると、チャンネルの大きい方へ(下側のときは小さい方へ)自動選局を開始し、放送を受信すると止まります。



アドバイス

●スイッチを押し続けていると、放送を受信しても止まりません。

●自動選局を途中で解除したいときは、スイッチをもう一度押します。

●スキップスイッチが緑色のとき

(青色のときはスキップスイッチを押すと緑色にかかります。)

チャンネルスイッチを押すごとに、メモリースイッチに記憶されているチャンネルを順に選局します。

メモリースイッチで

スイッチを押すと、そのスイッチに記憶されているチャンネルになります。

●チャンネルを記憶させるには

自動選局で

オート **プレイ** を約2秒以上押します。

・受信できる放送局をチャンネル番号順に自動的に選局し、受信感度の良い放送局をメモリースイッチに記憶します。

- 途中で解除するときにはもう一度押します。

手動選局で

①記憶させたいチャンネルをチャンネルスイッチで受信します。

②メモリースイッチのうちいずれかひとつを2秒以上押します。

・記憶が完了するとピッという音が鳴り、押したスイッチに受信しているチャンネルが記憶されます。

●チャンネルの記憶を消すには

①消したいチャンネルを記憶しているメモリースイッチを押します。

② **消去** を2秒間押し続けます。

■画面調整について

画質スイッチを押します。

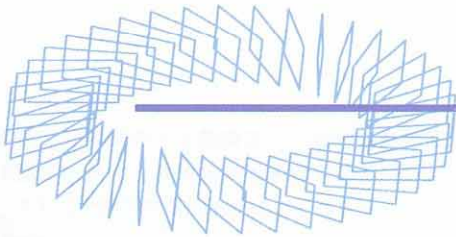
- ・画面に調整スイッチがでます。

コントラスト	弱	□□□□□□□□	強
色の濃さ	淡	□□□□□□□□	濃
色あい	赤	□□□□□□□□	緑
明るさ	暗	□□□□□□□□	明



- コントラスト、色の濃さ、色あい調整スイッチはテレビ画面専用です。他の画面の調整はできません。
- 後席からテレビ画面が見にくいときは、コントラスト調整をしてください。

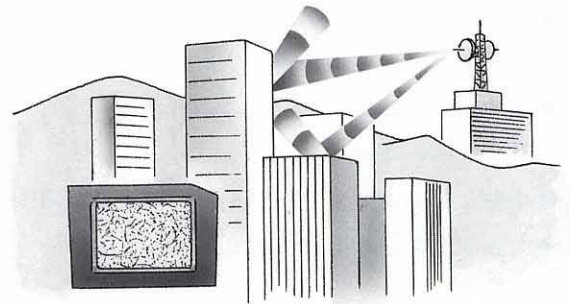
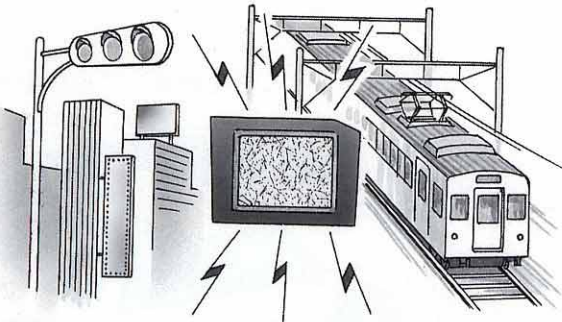
ビデオをご覧になりたいかたは、トヨタ販売店にご相談ください。



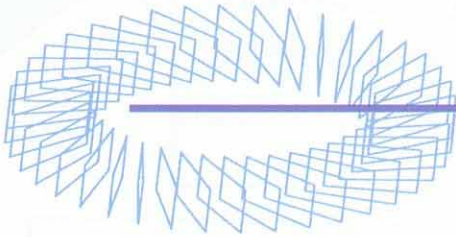
テレビ放送の電波について

カーテレビの受信は受信場所によって、電波の強さがかわったり、障害物などの影響により最良な受信状態を維持することが困難な場合もあります。この関係の主な例を以下に説明します。

- 電車の架線、高圧線、信号機、ネオンサインなどの近くで受信すると、画像が乱れたり雑音が入る場合があります。
- 電波の特性上、建物や山などが障害物となり受信状態が悪くなることがあります。



- ラジオ放送やアマチュア無線の送信用アンテナの近くで受信すると、画像が乱れたり雑音が入る場合があります。
- 放送局から遠ざかると電波が微弱になり受信状態が悪くなります。



アンテナについて

アンテナは、リヤウインドウガラスに埋め込まれています。



アンテナ入りガラス（室内側）の清掃は湿った布で直線にそって軽くふいてください。ガラスクリーナーなどは、アンテナをいためますので使用をさけてください。